

見立て栽培

-再生野菜とプランターで作る形-

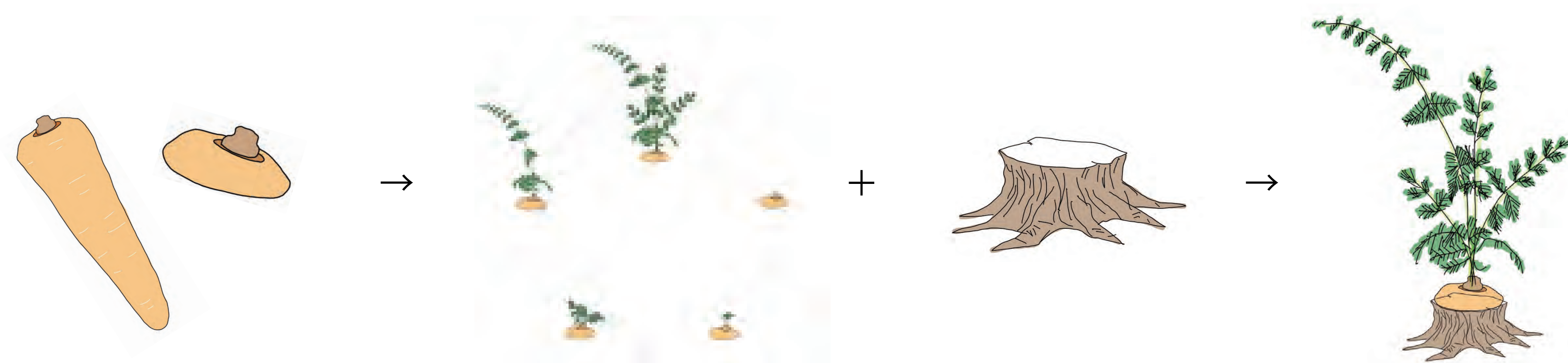


背景・目的

近年、食べ残し、売れ残りや期限が近いなど様々な理由で、多くの食品が廃棄されている。食品ロスを減らすことで、食糧資源の有効利用や地球温暖化の抑制に繋がり、私たちの生活を守ることに繋がる。再生野菜に注目し、「育てる」に「見立て」という要素を追加し、視覚的に楽しみながら育てられる方法を提案する。

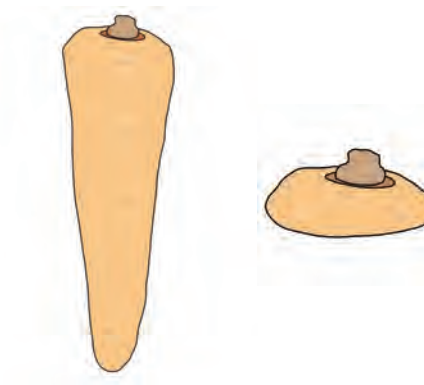
コンセプト

再生野菜に見た目のおもしろさや日常生活に溶け込むデザインを取り入れることで、収穫だけではなく成長も楽しみながら野菜を育てる。

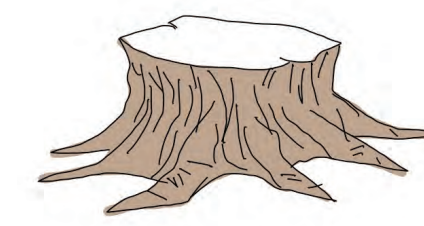


野菜と見立て

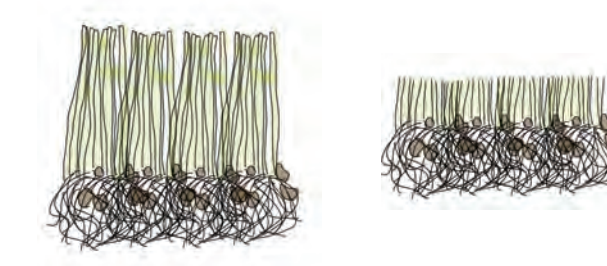
にんじん：ヘタ



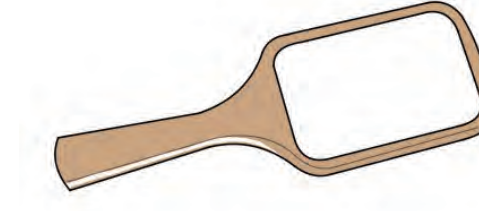
+



豆苗：根



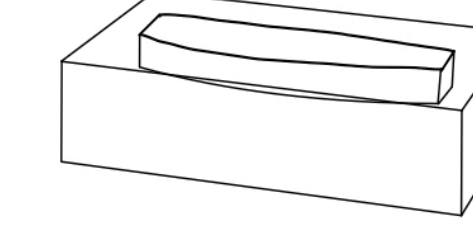
+



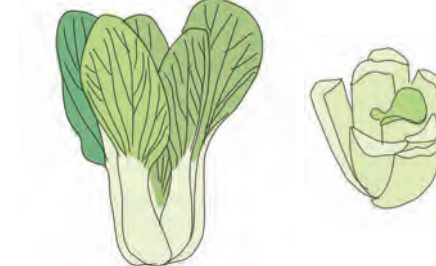
レタス：芯



+



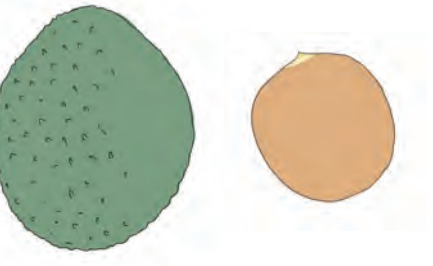
チンゲン菜：茎



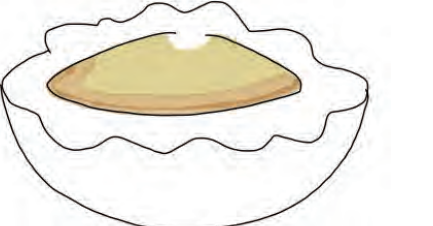
+



アボカド：種



+



見立て栽培

切り株



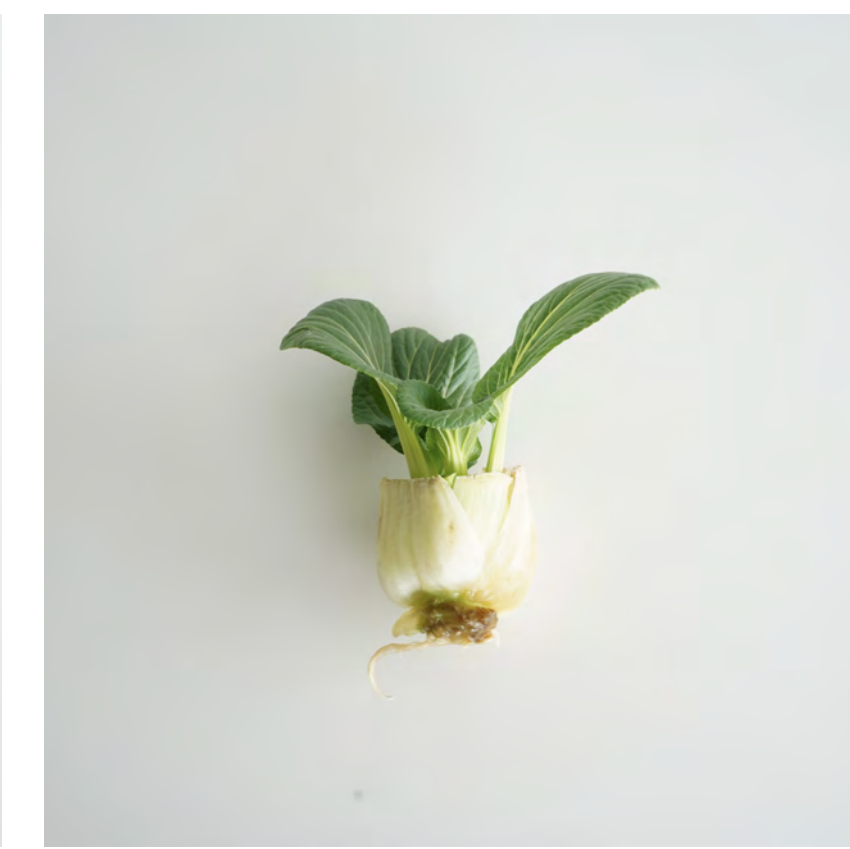
ブラシ



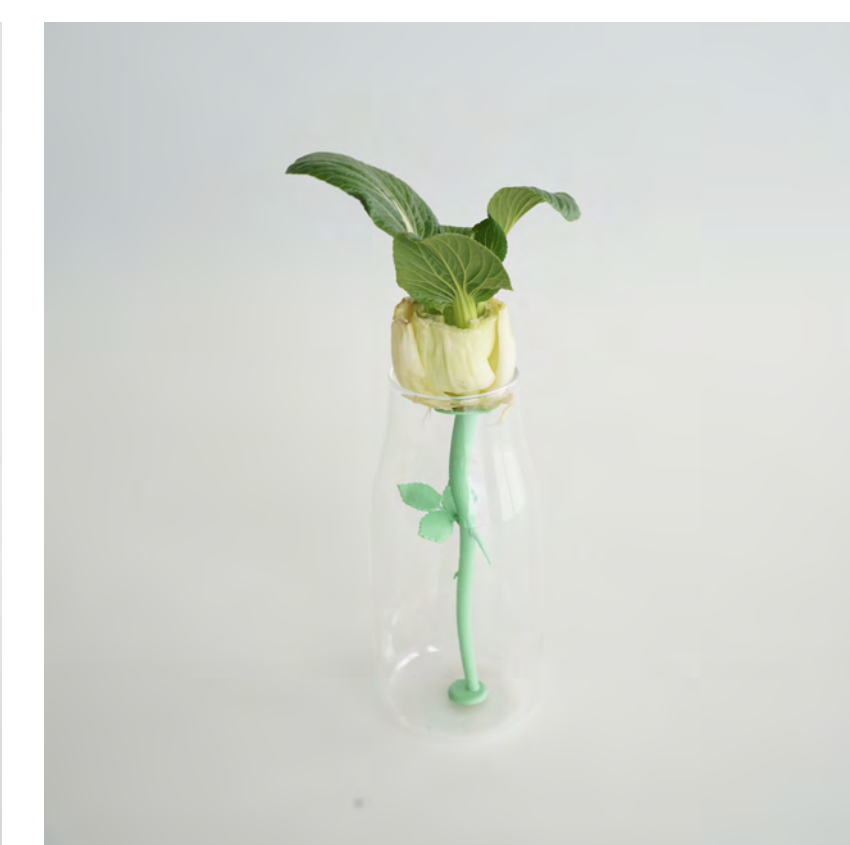
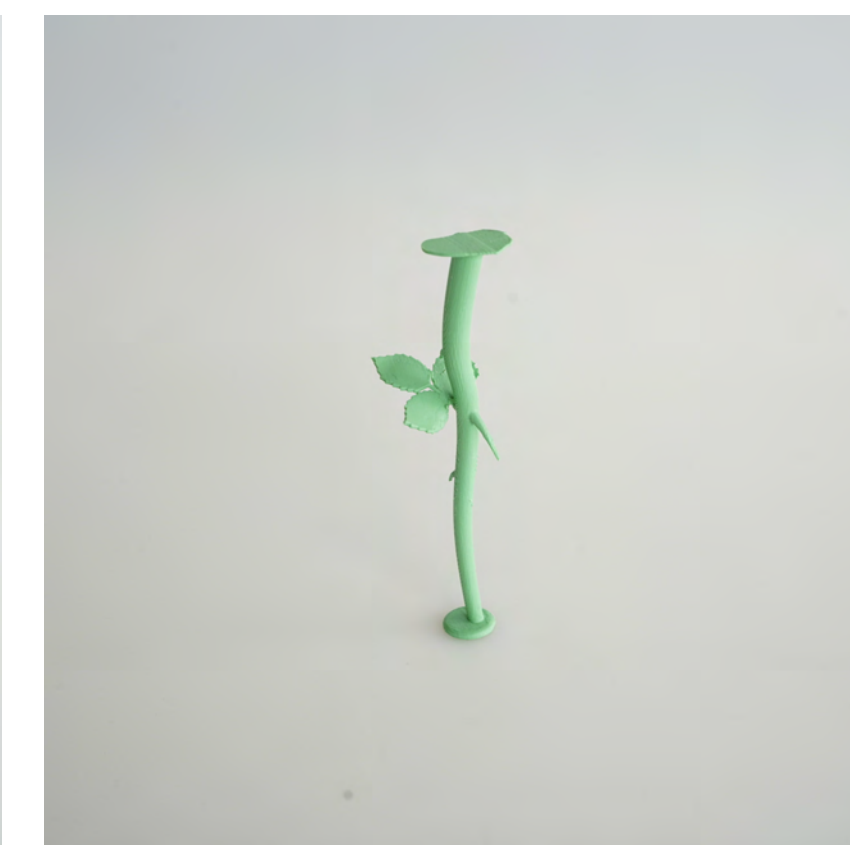
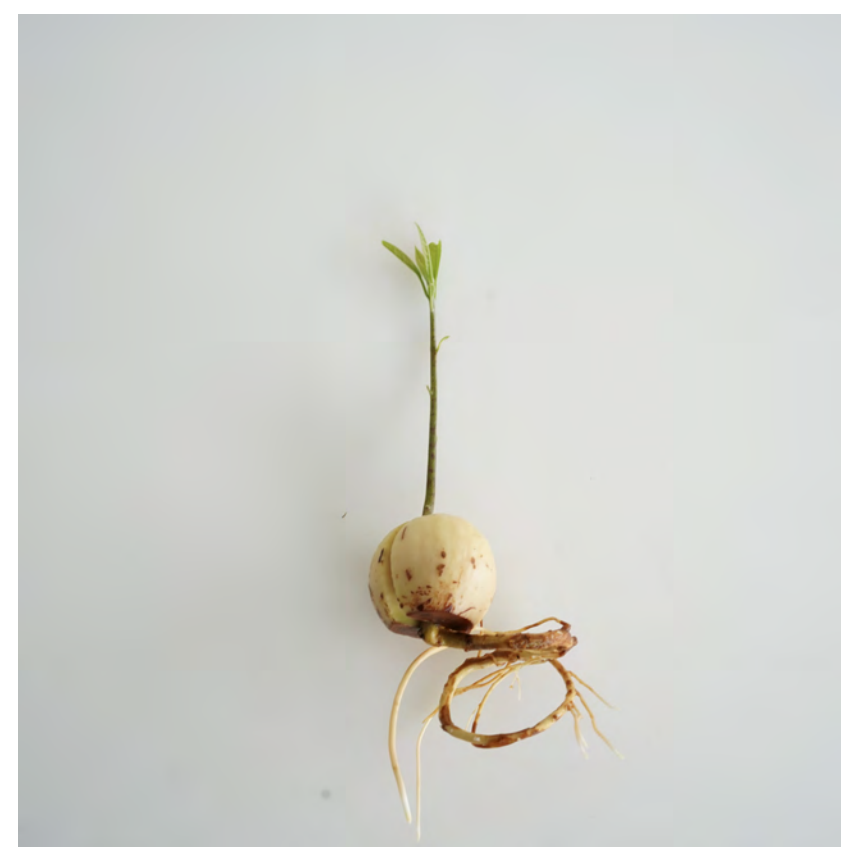
ティッシュボックス



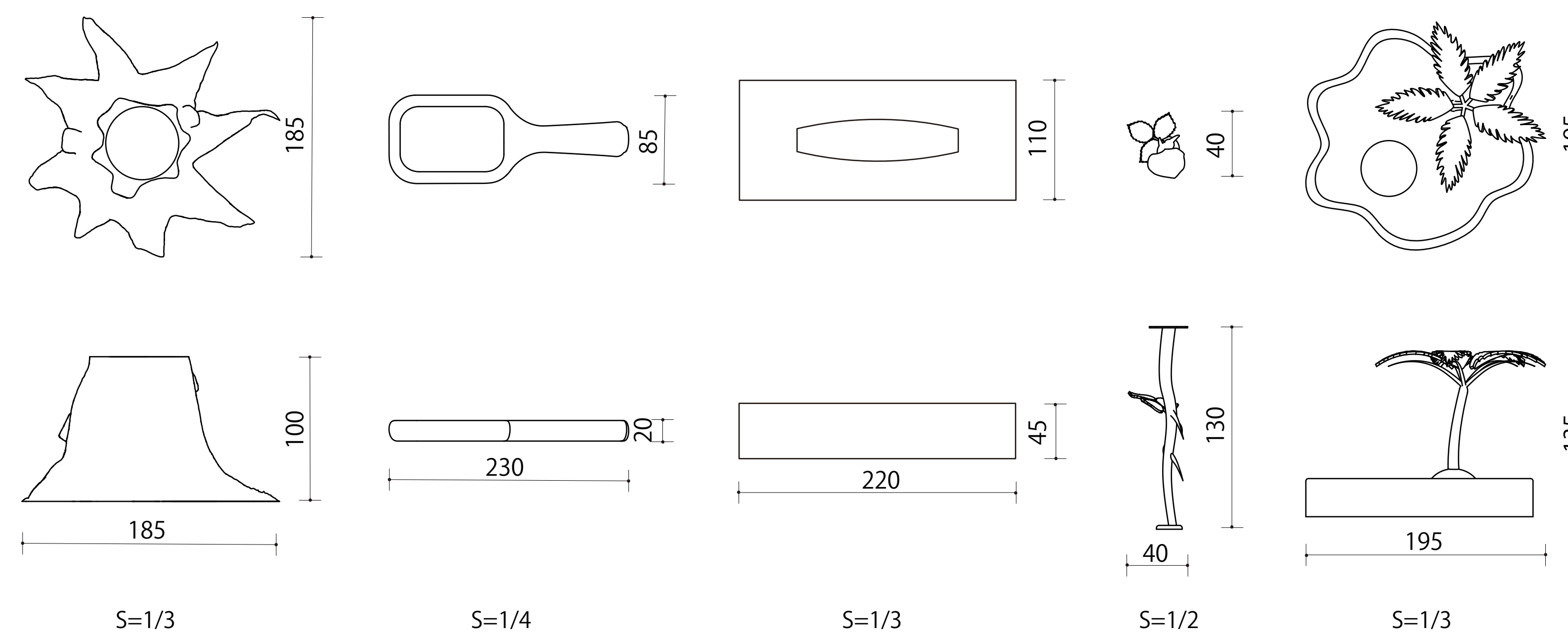
花



島



図面



[材料、サイズ]
 ・3D プリント
 PLA1.75mm
 切り株：W185×D185×H100
 ブラシ：W230×D85×H20
 花：W40×D40×H130
 島：W195×D195×H135
 ・レーザー加工機
 アクリル 2mm
 ティッシュボックス：W220×D110×H45